

たしかめの 式で かくれた 数を見つけよう ⑤

なまえ _____

小4／しあげ／4つの 形が まざる／ぜんぶで 8 もん

ひづけ _____

□・☆にあてはまる 数を見つけましょう。答えが 1つの 問題と、あてはまる 数を ぜんぶ ○で かこむ 問題があります(△・商は 答えを出さなくて よい ところ)。下の 2つの きまりだけで とけます。書いたら きまりに入れて たしかめます。4つの 形が まざっています。どれが かくれているか 見て 決めます。

わる数 × 商 + あまり = わられる数

あまりは かならず わる数より 小さい (0 になる こともある)

① $\square \div 7 = 12 \text{ あまり } 5$

$\square =$

たしかめの 式

② $\square \div 16 = 6 \text{ あまり } 9$

$\square =$

たしかめの 式

③ $96 \div \square = 7 \text{ あまり } 5$

$\square =$

たしかめの 式

④ $87 \div \square = 5 \text{ あまり } 2$

$\square =$

たしかめの 式

⑤ $98 \div \square = 5 \text{ あまり } 8$

$\square =$

たしかめの 式

⑥ $\square \div 8 = 6 \text{ あまり } \triangle$

□が いちばん 大きく なるのは?

$\square =$

たしかめの 式

⑦ $\square \div 22 = 4 \text{ あまり } \triangle$

□が いちばん 小さく なるのは?

$\square =$

たしかめの 式

⑧ $\square \div 9 = \text{商} \text{ あまり } \star$

☆に なる 数 ぜんぶを ○で かこみましょう。

8 0 12 5 2

つづけて、なる 数は 0 から まで

答えが 1つに 決まらない 問題が あります。「あまりは わる数より 小さい」を つかって さがしましょう。



たしかめの 式で かくれた 数を見つけよう ⑤【こたえ】 なまえ _____

小4／しあげ／4つの 形が まざる／ぜんぶで 8 もん ひづけ _____

□・☆にあてはまる数を見つけましょう。答えが1つの問題と、あてはまる数をぜんぶ○でかくむ問題があります(△・商は答えを出さなくてよいところ)。下の2つのきまりだけでとけます。書いたらきまりに入れてたしかめます。4つの形がまざっています。どれがかくれているか見て決めます。

わる数 × 商 + あまり = わられる数

あまりはかならずわる数より小さい(0になることもある)

① $\square \div 7 = 12 \text{ あまり } 5$

□ =

89

たしかめの式

$$7 \times 12 + 5 = 89$$

② $\square \div 16 = 6 \text{ あまり } 9$

□ =

105

たしかめの式

$$16 \times 6 + 9 = 105$$

③ $96 \div \square = 7 \text{ あまり } 5$

□ =

13

たしかめの式

$$13 \times 7 + 5 = 96$$

④ $87 \div \square = 5 \text{ あまり } 2$

□ =

17

たしかめの式

$$17 \times 5 + 2 = 87$$

⑤ $98 \div \square = 5 \text{ あまり } 8$

□ =

18

たしかめの式

$$18 \times 5 + 8 = 98$$

⑥ $\square \div 8 = 6 \text{ あまり } \triangle$
□がいちばん大きくなるのは?

□ =

55

たしかめの式

$$8 \times 6 + 7 = 55$$

⑦ $\square \div 22 = 4 \text{ あまり } \triangle$
□がいちばん小さくなるのは?

□ =

88

たしかめの式

$$22 \times 4 + 0 = 88$$

⑧ $\square \div 9 = \text{商} \text{ あまり } \star$
☆になれる数ぜんぶを○でかこみましょう。

(8) (0) 12 (5) (2)

つづけて、なれる数は0から

8

まで

「あまりはわる数より小さい」がないと、いちばん大きい／小さい数や、☆になれる数は1つに決まらない。かけてたすだけでは足りない。